

2011 関西トレセン U14 リーグ第4節活動報告

【報告者】 土井和則（和歌山県トレセンスタッフ）

日 時：2011年11月27日（日）

会 場：大阪府 J-GREEN堺 S10ピッチ(人工芝)

和歌山県トレセン U-14 参加選手			
背番号	氏 名	ポジション	所属チーム名
1	荒木 敬吾	GK	和歌山市立 河北中学校
2	笠本 海斗	DF	H.L.P デポルターレ U-15
3	西村 宣哉	MF	和歌山市立 明和中学校
4	三原 健人	MF	すさみ町立 周参見中学校
5	吉川 心	MF	H.L.P デポルターレ U-15
6	丸山 陸斗	MF	那智勝浦町立 那智中学校
7	郷田 真平	DF	和歌山市立 明和中学校
8	浜西 綾汰	DF	ベ・ローラ日高FC
9	石橋 和憲	FW	ミラグロソ海南SC
10	西 泰星	MF	和歌山市立 紀伊中学校
11	井上 杏汰	FW	セレッソ大阪和歌山 U-15
12	池尻 崇拓	DF	岩出FC. AZUL
13	佐古 隼己	MF	岩出FC. AZUL
14	脇田 拓真	DF	ミラグロソ海南SC
15	脇田 真安希	FW	伊都FCエクセルクオーレ
16	西村 雅矢	GK	セレッソ大阪和歌山 U-15
17	奥 楓晟	DF	セレッソ大阪和歌山 U-15
18	櫻井 翼	MF	岩出FC. AZUL
19	饗庭 瑞生	DF	セレッソ大阪和歌山 U-15
20	佐野 滉太	DF	三佐木アルマボーラ
21	池田 翔太	GK	岩出FC. AZUL

テーマ：・攻撃・守備とも良い準備をする、攻守の切り替え

・ゲームの中での修正

攻撃：幅・深みをとって優先順位を考える

攻撃時に守備を考える。(ポジション、バランス)

守備：ラインコントロール、コンパクト

プレスバック、ボールを中心とした守備

厳しいところこそポジションをとって良い準備、裏のパスへのケア

切り替えを早くして、いけるなら前からのDFでボールを奪う

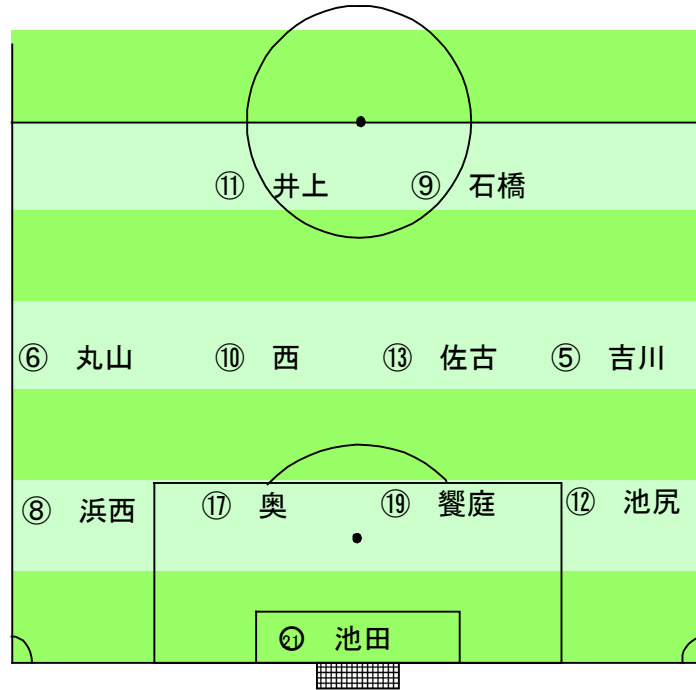
12:00 kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン U-14

対

京都府トレセン U-14

0 $\left[\begin{array}{cc} 0 & - & 2 \\ 0 & - & 1 \end{array} \right]$ 3



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
30分	⑧ 浜西	② 笠本	
30分	⑨ 石橋	④ 三原	FW⑤吉川、RHF④三原
30分	⑳ 池田	① 荒木	
43分	⑥ 丸山	⑱ 櫻井	
43分	⑬ 佐古	③ 西村	
50分	⑫ 池尻	⑦ 郷田	
50分	⑲ 饗庭	⑳ 佐野	
52分	⑤ 吉川	⑮ 脇田真	
52分	⑪ 井上	⑭ 脇田拓	

〈得点〉

時間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス ∩浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
3分	京 都	⑤	(中央)⑩∩(中央)⑤右足 S
22分	京 都	⑦	(右)FK⑱∩(中央)⑦HS
34分	京 都	⑨	(左)④～→(右)⑨右足 S

【成果】

○ボールに近い選手から速い切り替えでボールをプレスできることで、最終ラインも押し上げた形で3ラインをコンパクトに保ち、ブロックを形成する中で互いが関われる距離を保つことができた。

【課題】

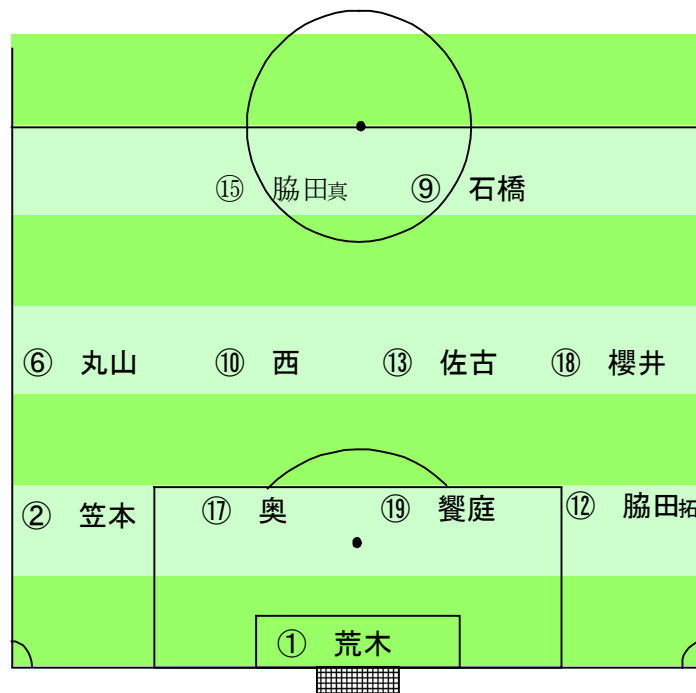
●FWはボールに寄り前線からのプレスをしっかりかけ、相手にロングボールを簡単に蹴らさず、中盤にしっかりとしたコンパクトなブロックをつくり、DFはロングボールに備えてラインコントロールで守備の対応ができる体勢をとる。⇔失点

- サイドバック、サイドハーフのポジションが低く、高い位置のDFができていないため、攻守が切り替わった場面で幅と厚みのある攻撃（ビルドアップにかかわったり、オーバーラップなど）ができていなかった。
- ボールの移動中にできるだけゴールや遠くにいる選手、空いているスペース(逆の方向性)を観ることができていないため選択肢が少ない。
- FWは相手DFのプレッシャーがある中でもワンタッチコントロールからシュート、ターンコントロールからのシュートなどゴールを窺う。

14 : 30 kick off (30分-5分-30分)

和歌山県トレセン U-14 対 ガンバ大阪 U-15

2 $\left[\begin{array}{ccc} 0 & - & 4 \\ 2 & - & 1 \end{array} \right]$ 5



〈交代〉

時間	OUT	IN	備考
14分	① 荒木	② 池田	
14分	⑭ 脇田拓	⑦ 郷田	
30分	⑦ 郷田	⑫ 池尻	
30分	⑮ 脇田真	⑪ 井上	
30分	⑱ 櫻井	⑤ 吉川	RHF⑨石橋、FW⑤吉川
30分	⑫ 池田	⑯ 西村雅	
43分	⑥ 丸山	③ 西村宣	LDF⑩西、LHF②笠本、Vo③西村宣
43分	⑨ 石橋	④ 三原	
43分	⑰ 奥	⑳ 佐野	

〈得点〉

時 間	チーム	得点者	得点経過 (～:ドリブル →:グランダーパス ∩浮き球 パス ×:混戦 S:シュート H:ヘディング)
7分	ガンバ	㊦	(左)㊦→(右)㊦∩右足S
12分	ガンバ	㊦	ゴール前×㊦右足S
22分	ガンバ	㊩	PK㊩右足S
26分	ガンバ	㊦	(左)㊦→(中央)㊦左足S
39分	和歌山	⑥ 丸山	(中央)⑤～→(右)⑫∩(左)⑥右S
41分	和歌山	⑥ 丸山	(右)⑫∩(中央)⑥右S
57分	ガンバ	㊧	(中央)㊧→(中央)㊨→(中央)㊧右足S

【成果】

○中央を破ることを狙いながらも有効なサイドチェンジで幅を使って相手を揺さぶり、ゴール前で相手DFを崩すことができた。⇔2得点

【課題】

- 1対1で勝負された時に粘り強い対応ができずに突破される場面が見られた。最後まで責任を持って追い込む。
- アプローチが弱く、相手を自由にプレーさせてしまったり、ボールを奪える局面を打開され後手を踏んでしまっていた。
- ボール保持者にプレスがかかっているのか、いないのかの状況を観ないでラインを引きすぎてしまい中盤の選手がでれない状況で簡単にバイタルエリアを侵入されてしまう。
- センターバックでボールを奪った後、ドリブルスタートして自陣でボールを奪われるとゴールに結びついてしまう。ビルドアップ時に優先順位を生かしたトップの動き出しやサイドハーフのアクション、ボランチの効果的なサポートから早くパスコースを探し出し、ワンタッチのタイミングを意識して突破を狙う。
- ビルドアップ時に前方にスペースがあるのにボールを簡単にGKまで下げすぎない。
- クロスの質と精度(ニアへの速いボール、ファーへの正確なボール等)に課題